

ともに働き ともに暮らすまち

総社市の障がい者千五百人雇用

誰もが活躍できる地域をめざして

働くことが
生きる力に

障がいのある方が働き、生きがいを感じながら安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指し、平成23年4月から「総社市障がい者千人雇用事業」を実施。平成29年5月に千人雇用を達成後、近隣市からの就労相談、手帳を所持していない障がい者の就労支援、就労後のアフターケア及び生活支援などの新たな課題に対応するため、「障がい者千五百人雇用」として事業を再スタートさせています。

就労者数

1,456人

※R8.2.1時点

関係機関の役割

市福祉課

- ・障がい者雇用施策の推進
- ・企業訪問や面接会の実施

総社市障がい者千五百人雇用センター (市社会福祉協議会)

- ・障がい者の就労総合相談
- ・雇用先企業の開拓とマッチング

ハローワーク総社

- ・法定雇用対象企業への雇用啓発
- ・一般就労している障がい者の把握

障がい者千五百人雇用の流れ

就労希望の
障がい者

相談

総社市障がい者千五百人雇用センター



障がいのある方が地域で
生きがいを感じながら
安心して暮らすまち

POINT 障がい者の特性理解

社会福祉士等が専門性を
活かした相談支援

POINT 求人企業の業務把握

企業と業務の切り出しを
調整



雇用のマッチング

障がい者の就労を実現
就労後の定着支援として
企業及び就労者を定期訪問

※毎月1回、定例会を三者で実施

視察内容 ～障がい者がまちを元気に！～

総社市の障がい者雇用事業について、障がい者が笑顔で働き、まちの主役となったこれまでのあゆみを、資料と映像を使ってご説明させていただきます。
また、時間帯によっては市役所1階で障がい者がスタッフとして働く「てのひらかフェ」が見学できます。
ハローワーク内に設置している「就労支援ルーム」のご視察も可能です。



※ 見学先は、ご希望に応じて調整いたします。
まずはお気軽にご相談ください。

総社市 保健福祉部 福祉課